

個人被ばく線量計がグッドデザイン・ロングライフデザイン賞を受賞 [2010.09.29]

放射線測定装置

アロカ株式会社（本社：東京都三鷹市牟礼
6-22-1 社長：吉住 実）は、小型ながら
γ・X線測定に高感度で使い易い個人被ばく線量計
マイドーズミニシリーズが、2010年度グッド
デザイン・ロングライフ賞を受賞したことを発表しました。



グッドデザイン賞は1957年に通商産業省によって
創立された「グッドデザイン商品選定制度」を母体とする、
総合的デザイン評価・推奨制度です。マイドーズミニ
(PDM-102、PDM-103)は1990年にグッドデザイン賞を
受賞しています。今回マイドーズミニシリーズが受賞した



「グッドデザイン・ロングライフ賞」は10年以上愛され続けている商品に与えられる賞です。

今回の受賞に関して審査員の方から「特殊な環境で用いられる器具でありながら、文字部の視認性のよさやスイッチの確実なクリック感など、基本的なユーザビリティがしっかりとデザインされている。各タイプともコンパクトにまとめられている点がよい。」とのコメントをいただきました。

マイドーズミニシリーズ

個人被ばく線量計 マイドーズミニは1989年に最初のモデルの発売が開始されました。以降改良が重ねられ、サイズはそのままに、低線量対応、β線対応、中性子対応モデルが次々に追加されました。また大きなデジタル文字での表示や、日々の被ばく量管理の容易さなど、ユーザビリティにも配慮されています。

マイドーズミニは1990年にグッドデザイン賞を受賞しています。

マイドーズミニシリーズの詳細ページへ

グッドデザイン・ロングライフ賞

- ・10年以上にわたり、継続して生産販売されている商品
- ・10年以上前に生産販売された商品を、再度改めて生産販売している商品
- ・10年以上にわたり、デザインを継承しつつ商品性の向上が図られている商品

上記のいずれかに当てはまる商品が、この賞の対象となります。10年以上愛され続けていることは、そのデザインが「原型」「定番」という地位に押し上げられたことを意味します。日々目新しいものが生まれるデザインの世界において、「このままが好まれているから変えない」という企業や作者の姿勢に敬意を示す賞と位置づけられています。

グッドデザイン・ロングライフ賞のページへ